

会 議 録

会 議 名	平成 29 年度第 1 回東浦町子ども読書活動推進会議	
開 催 日 時	平成 29 年 6 月 23 日(金) 午前 10 時から午前 11 時まで	
開 催 場 所	東浦町中央図書館 2 階 小会議室	
出 席 者	委員等	小島崇利氏（委員長）、奥田英子氏（副委員長）、深谷純子氏、平山美紀氏、恒川里美氏、松下玲子氏、神谷真由美氏、2 名欠席
	事務局	河合教育部長、佐東図書館長、新美係長、大根田主事、山本図書館指導員
議 題 (公開又は非公開の別)	1 平成 29 年度実施計画について（公開） 2 その他（公開）	
傍聴者の数	0 名	
審 議 内 容 (概 要)	委員 7 名の出席及び会議の成立を確認 議題の審議内容は、別紙のとおり	

審議内容(概要)

議事(1) 平成 29 年度実施計画について

事務局より資料に基づき説明。

【質疑意見等】

委 員：ボランティア団体のティンカーベルは無期限活動休止となったのではないか。総合ボランティアセンターの登録も解除したはずだが、今年度の活動計画に名前が挙がっている
ので、事実確認をお願いしたい。

事務局：生路小学校が提出した計画のため、生路小学校に確認することとする。

委 員：刈谷市は郷土の童話作家がいるため、参加費 1,500 円の絵本づくり講座を開催している。
ハードカバーのしっかりした絵本ができあがる。東浦町では童話作家といえば千東さん
がいらっしゃるので、絵本づくり講座を開催してはどうか。

事務局：検討する。

委 員：学校が利用している校務支援システムと校務支援アシストとの違いはあるのか。

委員長：校務支援システムの名称は今年度からシーフォースとなった。掲示板機能などがある。
学校連携のためのシステムで、掲示板に掲載すると、他の学校でも見ることができる。

審議内容(概要)

議事(2) その他について

【質疑意見等】

委 員：昨年度の図書館におけるブックスタートの引き換え率はどのくらいか。

事務局：昨年度は図書館では4ヶ月児健診受診者が対象であり、約52%である。1歳6ヶ月児のほうはもっと低い。

委 員：読み聞かせボランティアが減っている中で、既存ボランティアに新しい人が入ることはなかなか難しいと思われる。既存のボランティア団体の新規メンバーを増やすことだけでなく、新規のボランティア団体の数を増やすことが大切である。ボランティア養成講座を開催することを望む。

事務局：一般向け、保育士向けなどの読み聞かせ講座を開催しているが、ボランティア養成の講座も検討する。

委 員：ブックスタートの本を健診会場で渡したらどうか。図書館の負担も減るのではないか。

事務局：ブックスタートの引換券を健診時に渡し、図書館やうらん、また児童館に行くきっかけにすることができるが、引き換え率を考慮しながら検討する。平成27年度から平成28年度のおはなし会の参加者は約20%増加した。ブックスタートの絵本の交換のために図書館に初めて来て、図書館カードを登録する親子もいた。

委 員：おはなし会の参加者が増えているため、やはりボランティア団体の充実は急務である。

事務局：読み聞かせや本の修理ボランティアなど、図書館関係ボランティアのポスターを掲示したところ、読み聞かせボランティアに興味があるため、実際に活動の様子を見てみたいという問い合わせがあった。

委 員：その後、入会したのか。

事務局：事後経過は聞いていない。